

# 「じんけん」ほかん



発行日 2016/12/9

社会福祉法人生活クラブ 柏市地域生活支援セン ター あいネット 〒277-0004 柏市柏下65-1 ウェルネス柏内

> 電話: 04(7165)8707 FAX: 04(7165)8709

## 目次

第3回 あいネット 1 運営委員会

日本子ども虐待 防止学会 第22 回学術集会大阪 大会に大集合!

就労準備室より

お知らせ

#### ~ひとこと~

毎年恒例、年賀状の プリント印刷を注文 してきました。「早 割の受付は昨日まで です」という店員さんの声が空しく響き ます。店頭の上りは 毎日チェックしてい たのに!悔しいで す。



# 平成28年度 第3回 あいネット運営委員会



平成28年度 第3回あいネット運営委員会が、11月16日(水)に開催されました。今回は社会福祉協議会 山口様に「社会福祉協議会の行う地域作りについて」をテーマにお話しを頂きました。以下内容の抜粋です。

#### ○今後の介護保険をとりまく状況について

超高齢化社会の到来。2025 (平成37) 年には団塊の世代が75歳以上になります。また、独居高齢者世帯や高齢者夫婦のみの世帯増加。生活支援ニーズ(居室の掃除・買い物等 介護の資格の要らない「生活支援」) の高まりが予想されます。

#### ○介護保険制度の改正で目指す地域作り

生きがいを持って生活できる、居場所や出番作りを通して介護予防を促進します。これまでの口腔ケアや筋カトレーニング等、短期集中型ではない社会参加型の介護予防を提案。高齢者同士が支援の担い手になるような地域作りを目指していきます。

#### ○地域包括ケアシステムの姿

住み慣れた土地で自分らしい生活を続けられるように、医療、介護、生活支援・介護予防が、一体的に提供されるシステムの構築を目指します。入浴介助や爪切り・足浴など、ヘルパー資格を必要とする『介護』は有資格者(プロ)が担い、それ以外の居室のお掃除や買い物・ゴミ出しなど『生活支援』は住民主体の「支え合い団体」が担う事を目指しています。

### 〇柏市生活支援体制整備事業

「柏市地域支え合い推進協議会」の設置。「支え合い会議」をスタートさせ、地域支え合い推進員を起点に、民生委員・地域包括支援センター・市社協・ボランティア NPO・町会など関係機関と連携を図ります。

#### ○人材育成

自身の介護予防で参加される方やボランティアの方。柏市社会福祉協議会では「柏市訪問型生活支援サポーター(通称かじサポ)」を養成し、訪問介護 事業所に所属して活動していただける方を募集しています。

#### ○居場所作り

老若男女問わず、地域と繋がりを感じられ、外出の機械になるような居場所作りを促進します。(サロンやコミュニティカフェ)

委員の方からは、「介護を求める利用者と支え合い団体の間で、ニーズが共 用されにくい」「利用者の金銭的な負担が増えるのではないか」「担い手の 育成はどうすれば進むのか」「コミュニティカフェに行けない人の支援はど うすればいいか」など、活発な意見交換が行われました。



# 日本子ども虐待防止学会 第22回学術





11月25/26日開催

「新たな支援の創造」というメインテーマで2700名を超える参加者!虐待件数が増加の一途をたどっていることの危機意識があり、開会の挨拶では特に一人親や精神疾患などを抱えた家族の日常支援が足りないという問題、新たな支援を検討していく必要があると述べられました。 大会のごく一部をまとめてみました。

■小野善郎氏(和歌山県精神保健センター所長ほか)は 心理的虐待について 虐待通報の内訳をみると心理的虐待の増加(47.2%)が近年著しく増加している が、不思議とこのことが論議されることがない。その要因として警察による面前DVの報告が増えたことで説明されることが多い。他の虐待に比べ、そもそも心理的虐待の定義はあいまいさが 残る。定義として 冷淡な態度、怖がらせる、孤立化、情緒的応答の拒否(無視)、搾取/道徳 的悪影響、精神保健、医療、教育のネグレクトなど。でもそれってどこの家庭にもあるよね、どこ からが虐待でどこまでが虐待ではないのかが難しいということで終わる。つまり、虐待分類のパラダイムシフトが必要ではないか。虐待分類の一つに心理的虐待を入れるのではなく、心理的虐待は子ども虐待の前提条件であり、定義するものではない=虐待には心理的要素が必須。=すべての虐待ケースで心理的評価が絶対必要

「正しくない子育て」の対立概念として「正しい子育て」があるようなイメージが、子育てを学ぶものというメッセージから「ペアレントトレーニング」の強要になっていないか。子育ての結果としてのマルトリートメント(不適切な養育)を見て、その要因や背景を見ていないのでは。心理的虐待は家庭支援のマーカーである。親の言動だけで判断して子どもの体験を重視していないのではないかとの指摘。

- ■西澤哲氏(山梨県立大学人間福祉学部)は 世代間連鎖の問題について PAAI(親の虐待心性尺度)を用いた実証的研究からは重大犯罪を起こした成人や虐待傾向の ある親には世代間連鎖(親も虐待を受けて育った)があり、「体罰肯定感」「自己欲求の優先傾向」「子どもに対する被害感」の3つの特徴がある。世代間連鎖を断つことの重要性から、支援 は支援者との関係で統合された自己を生み出すことが重要。特に若年母子支援への重点的支援、家族を維持するための社会的制度の必要性を指摘。
- ■友田明美氏(福井大学 子どものこころ発達研究センター教授ほか)は 脳科学から 3つのアタッチメント(愛着)として①目と目で見つめあう②手と手で触れあう③ほほえむ の重要性と不適切な養育が起こすアタッチメント障害の問題を脳科学研究から指摘。脳発達は後 天的な要因が影響を与えること、虐待の時期が重要な意味を持ち、1歳ごろ虐待を受けると脳活動が最も低下するが、いかにして出来事から回復し出来事を自分の中で過去のものとするか、に かかっている。早ければ早いほど回復も早い。国は子ども(の支援)に投資することで医療費などの削減になると指摘。

これだけでは内容が伝わりきれないと思いつつ、盛りだくさんに紹介しました。 児童福祉法の改正があり、市町村の役割が大きくなりました。医療、母子保健、福祉、教育、民間の力も活用・連携が望まれています。市挙げての取組をどう創造していくのかに大きく期待します。来年度の学会はなんと千葉で開催です!



2

# あいネット就労準備支援室より

就労準備支援室からは、就労についての情報をお届け致します。講座にもぜひご参加ください。



## 免許·資格の書き方は?No.14-2

### 免許証に普通自動二輪車免許を履歴書に書く場合

いわゆる400ccクラスや250ccクラスのような中型や125ccや90ccの小型バイクなど、 正式名称は「普通自動二輪車免許」。

平成〇〇年〇月 普通自動二輪車免許 取得

AT限定の場合は…平成〇〇年〇月 普通自動二輪車免許(AT限定)取得

小型二輪限定の場合は…平成〇〇年〇月 普通自動二輪車免許(小型二輪限定)取得 小型二輪のAT限定の場合は…

平成〇〇年〇月 普通自動二輪車免許(小型二輪・AT限定)取得



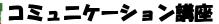
## 精神科デイケアの目的と効果 no14-1

## 精神科デイケアの目的と得られる効果とは

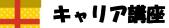
生活リズムが不安定になってしまうと、お薬だけの治療では限界があります。少しずつでも外へ出る・行動するという生活習慣の是正をしなければ病気が良くならなくなってしまいますが、これが実際にはとても難しいのです。 精神科デイケアに定期的に参加するようになると、同じ時間帯に同じ場所に行かなくてはいけませんので、生活リズムが安定するようになります。どこのデイケアも、だいたい朝9時くらいから始まり夕方15~16時くらいに終わります。定期的にこの時間帯をデイケアで過ごすということは、仕事や学校に行くのと同じように生活リズムが固定することになり、生活リズムの安定につながります。

# 今月の講座案内

講座受講希望の方は日程調整いたします。ご連絡ください。



面接の模擬をしたり、気持ちが楽になるコミュニケーションの方法をお伝えします。 ワークを通してスキルを高めましょう!



自分を振り返りながら、仕事についても考えてみましょう!

## 🚄 パソコン講座

Word・Excelを通してパソコンの基本的な操作を覚えられるようお手伝いします。 マンツーマンが基本ですので、ご自分のペースで練習する事ができます。

## 職場体験

ディサービス「あじさい」で高齢者が自立した生活ができるようお手伝いをします。 車で送迎します。昼食代500円頂きます。



この講座は、生活困窮者自立促進支援法に基づく支援を利用されている方に向けての プログラムです。利用希望の方は電話でご相談ください。

# 歌の気は

こちらのコーナーへ掲載希望の方はあいネットまで (TEL:04-7165-8707 FAX:04-7165-8709)



地域みんなで こどもの未来を応援するために

## 広がれ、こども食堂の輸!全国ソアー inちば

子どものおかれている現状を知っていただき、子ども食堂、居場所づくりの意味を共に考えていくきっかけづくりを目的としています。

また、各地域に世代を超え、障害の有無にかかわらず、子どもの支援を中心に、助け合える仕組みと場所をつくる事を提案します。

日時:平成29年1月15日(日) 10:00から16:00

場所:千葉市文化センター アートホーム

(千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館)

主催:広がれ、こども食堂の輪!全国ツアー inちば実行

委員

会援(予定):千葉市教育委員会 松戸市教育委員会



# 柏自主夜間中学 第4回公開講座

テーマ: 地域で生きる

ドキュメンタリー映画「さとにきたらええやん」

いつでもおいで。

日雇い労働者の街・釜ヶ崎で38年間続く子どもたちの集いの場「こどもの里」ー人情が色濃く残る街の人々の奮闘を描く、涙と笑いの溢れるドキュメンタリー

日時:平成29年1月29日(日) 14:00~16:30

受付開始 13:30 開場 13時45分 場所:アミュゼ柏 プラザ (柏市柏6-2-22)

参加費:300円(資料代)高校生まで(自主夜中 生徒を含

3) 無料

定員:100名(お申し込み制) 〈お申し込み・お問い合わせ〉 越山 090-9247-3691

メール kshw-jishuyachu@jcom.home.ne.jp

主催:柏自主夜間中学 後援:柏市•柏市教育委員会

◆車いすの方や不自由な方は、座席を準備しますので、事前にお知らせください。

